

情報公開文書

研究の名称	多施設共同研究「切除不能肝臓癌に対する全身化学療法の治療法別治療効果と最適な薬剤使用順の検討」
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	第3内科 田尻 和人
研究の概要	<p>【研究対象者】 切除不能肝細胞癌に対して全身化学療法薬投与治療が導入されて、データ解析の同意が得られた20歳以上の症例</p> <p>【研究の目的・意義】 切除不能進行肝細胞癌における全身薬物療法の治療成績の検証を行い、有用性と安全性を検討します</p> <p>【研究の方法】 全国の研究施設より、全身化学療法を受けた切除不能肝細胞癌患者の病歴、診断名、併存疾患、年齢、性別、既往歴、CT・MRI結果、生化学検査、治療内容、治療経過などの診療情報を集積し、治療法別の治療効果の検証を行い、最適な薬剤使用方法につき検討する。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2035年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究終了後、研究対象者の個人情報保護に措置を講じた上で、遅滞なく研究結果を肝臓関連学会、および肝臓関連学術誌にて公表する</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	患者の病歴、診断名、併存疾患、年齢、性別、既往歴、CT・MRI結果、生化学検査、治療内容、治療経過などの診療情報を、匿名化したうえで、パスワード設定された情報ファイルにて電子メールにて研究代表機関へ送付される。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	<p>姫路赤十字病院 内科 多田俊史</p> <p>岐阜協立大学 看護学科 熊田卓</p> <p>愛媛県立中央病院 消化器内科 平岡淳</p> <p>大垣市民病院 消化器内科 豊田秀徳</p> <p>松山赤十字病院 肝胆膵センター 越智裕紀</p> <p>手稲溪仁会病院 消化器内科 辻邦彦</p> <p>岡山市市民病院 消化器内科 能祖一裕</p> <p>徳島県立中央病院 消化器内科 柴田啓志</p> <p>済生会新潟病院 消化器内科 石川達</p> <p>新潟県立がんセンター 消化器内科 今井径卓</p> <p>総合病院国保旭中央病院 内科 糸林詠</p> <p>おおたかの森病院 消化器内科</p> <p>千葉西総合病院 消化器内科 島田紀朋</p> <p>香川県立中央病院 肝臓内科 高口浩一</p> <p>愛媛大学医学部 消化器内科 広岡昌史</p> <p>宝塚市民病院 消化器内科 田中弘教</p> <p>済生会前橋病院 消化器内科 畑中健</p> <p>高崎総合医療センター 臨床研究部 柿崎 暁</p> <p>高松赤十字病院 消化器内科 小川力</p> <p>姫路聖マリア病院 消化器・肝臓内科 的野智光</p> <p>阪和記念病院 消化器内科 矢田豊</p> <p>日本医科大学 消化器内科 厚川正則</p> <p>近畿大学 消化器内科 工藤正俊</p>

	<p>大阪医科薬科大学 消化器内科 福西新弥 浜松医科大学 肝臓内科 川田一仁 香川大学 消化器内科 谷丈二 兵庫医科大学 消化器内科 飯島尋子 関西医科大学 外科 海堀昌樹 岩手医科大学 消化器内科肝臓分野 黒田英克 富山大学医学部 消化器内科 田尻和人 Department of Oncology and Hematology, Division of Oncology, University of Modena and Reggio Emilia. Rimini Margherita. Vita-Salute San Raffaele University. Andrea Casadei-Gardini</p>
研究資料の開示	<p>研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。</p>
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	<p>姫路赤十字病院 内科 多田俊史</p>
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7301 FAX 076-434-5027 E-mail tajikazu@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 第3内科 田尻 和人</p>